

ファイナンシャル・アドバイザー協会 第1回研修委員会議事録

1. 開催日時 令和3年6月24日(木) 午前10時00分より午前11時00分まで
2. 開催方法 (Zoomによる) Web会議
3. 委員 委員長：太田智彦、副委員長：吉永高士、副委員長：中桐啓貴、
委員：水野清司(全員WEB出席)
4. 研修委員会出席者 約15名(全員WEB出席)
5. 事務局 入木雅和、澤岬あゆみ(全員WEB出席)
6. 研修委員会の概要、本日のアジェンダについて
資料に基づき、太田理事より研修分科会からの変更点や本日のアジェンダについて説明。
7. 基礎スキル研修プログラムの外部委託
 - (1) 資料に基づき、ファーストプレイス社より提案を受けている研修プログラムについて中桐理事長より説明。
(中桐理事長)
 - ・ マネープランに基づいたセールススタイルに関する基礎スキルを習得することを目的とした研修プログラムとなっている。
 - ・ オンラインライブ研修と集合研修を組み合わせたプログラムとなっており、オンラインライブ研修で知識を習得後、集合研修(ロープレ)を実施し定着を図る。
 - ・ オンラインライブ研修は録画し、会員向けにアーカイブ配信できるよう調整中。
 - ・ 研修費用は、300万円(税込330万円)となる見込み。
(吉永理事)
 - ・ 本研修は、「お客様にゴールを聞くための関係作り」や「会話スキル」にフォーカスしている。聞くスキル、関係作りは汎用的に必要なスキルであり、協会として会員を支援したいと考え企画した。
 - ・ ライフプランニングとファイナンシャルプランニングの定義を協会として明確化し、研修プログラムや資料等の見直しを先方に申し入れをする。

(中桐理事長)

- ・ わが国におけるライフプランニングとファイナンシャルプランニング等の言葉の定義は、本協会が主導して定義すべきと考えるので、研修委員会でも議論できればと思う。

(太田理事)

- ・ 研修参加者は30名迄を想定している。
- ・ 研修費用の一部は協会負担とする予定。協会の費用負担割合は今後意見を踏まえて決定したい。

(2) 研修に対しての意見等

(だいとく投資ビレッジ 山田代表)

- ・ 研修費用が相応の金額となるので研修内容の詳細を知りたい。

(太田理事)

- ・ 研修費用の半分(150万円)を参加者負担(5万円×30名)とし、残りの150万円を協会負担することで検討してはどうか。

(財コンサルティング 田中氏)

- ・ 顧客層や業務展開は各社各様であるが、社員教育をどのように統一するのか。
- ・ ライフプランニングや顧客本位の業務運営等の考え方も各社で異なると思うが、協会としてどのように統一するのか。

(吉永理事)

- ・ ライフプランニングやファイナンシャルプランニングの定義については日本固有のものがあり整理が必要。ファーストプレイス社に対しては継続的に問題提起、情報発信を行い、本来あるべき顧客本位の追求や徹底等が周知されるように取り組んでいく。

(太田理事)

- ・ 今回の研修プログラムについては、理事および正会員にニーズがあることは確認できているため、金額についてはヒアリングをして進めていきたい。

(吉永理事)

- ・ ファーストプレイス社の提案については、当方のコメントを反映した修正案を受取り次第、共有する。費用負担については修正案をもとに次回の研修委員会で議論したいと思う。

8. 今後の活動方針について

(1) 第3回セミナー開催の報告

(水野顧問)

- ・ 金融サービス仲介法制の基本的な部分は理解して頂けたと思う。
- ・ 当日は Zoom の不具合があり、当日は 100 名しか視聴できなかったため、至急金融庁と交渉し、動画配信（3 ヶ月限定）する対応をとった。
- ・ 会員に対しては適宜情報を公開していきたい。

(2) 社員総会後のパネルディスカッションの報告

(中桐理事長)

- ・ 登壇した各社の代表者から色々な意見が聞けたため好評だった。
- ・ 今後もこの様な実務的な内容のセミナーを組み入れていきたいと考えている。

(3) 第4回セミナーの開催準備

(水野顧問)

- ・ 前金融庁長官の遠藤俊英氏に登壇を依頼し、快諾を頂いている。
- ・ 8 月中旬から 9 月頃にセミナー開催に向けて準備中。
- ・ セミナーだけではなく、遠藤俊英氏と会員とのパネルディスカッション等を行っても良いのではないかと考えている。

(4) 今後優先する研修テーマ・第2回カンファレンスについて

資料に基づき、太田理事より研修コンテンツやスケジュール案について説明。

(太田社長)

- ・ 年4回程度は会員向けのイベントを実施し、年1回は非会員も対象としたカンファレンスを開催したい。

(吉永理事)

- ・ これまでのカンファレンスやセミナーで取り上げたコンテンツはカバーし始めた段階で、これからも継続的に取り組んでいく。
- ・ 経営者向けにもノウハウや課題の共有に関するコンテンツを、多面的に継続的に取り上げていきたい。

(入木事務局長)

- ・ 第2回カンファレンスについては、2021年12月17日（金）を開催日候補とし、東

京証券会館での開催を検討。

(5) ニュースレター寄稿者候補およびテーマについて
資料にもとづき、入木事務局長より説明。

(入木事務局長)

- ・ コンテンツの担当は、「メッセージ」は主に正会員、委託正会員および希望者が担当し、「図書推薦」は賛助会員に担当してもらう予定。

9. 活動方針取り纏め

(だいとく投資ビレッジ 山田代表)

- ・ 今回は当社社員 20 名にも視聴させたが、社員総会後のパネルディスカッションは好評で、他社の生の意見が聞けて参考になった。今後もこのような場を設けてほしい。

(入木事務局長)

- ・ パネルディスカッションの動画は、パネラーの確認完了後に配信予定。

10. 次回の研修委員会日程

- ・ 2021 年 7 月 9 日（金）10 時開催予定

以 上